

HORIBA

Explore the future

HORIBAは「先端素材」の研究開発を 分析技術でサポートします。

先端ニーズをサーチする。それがHORIBAの企業使命です。
バッテリー／リチウムイオン電池、有機エレクトロニクス、
パワデバイス、ナノマテリアル、レアメタル／リサイクルなど、先
端素材の研究開発、評価、インライン分析、規制、検査ニーズま
で。幅広い分野に対応した分析・計測機器でサポート致します。

ラマン分光	蛍光分光・蛍光寿命	薄膜評価
分光ユニット	電子顕微鏡関連	元素分析
薄膜分析	粒子計測	粒子計測
水質分析・JP-16関連	自動車	環境
医療	半導体・LED・有機EL	サービス

JASIS 2012

Japan Analytical Scientific Instruments Show

コンパクト水質計 LAQUAtwin

Debut!

展示会場で、お会いしましょう。

2012.9/5(水)→9/7(金)

幕張メッセ国際展示場7ホール
10:00~17:00 Booth No.7A-101/2017

ご来場の方にはもちろんオリジナルグッズを準備します。
HORIBAグループブースへ是非お立ち寄りください。

株式会社 堀場製作所 〒601-8510 京都市南区吉祥院の東門2番地 TEL(075)313-8121
株式会社 堀場エステック 株式会社 堀場アドバンスドテクノ 株式会社 堀場テクノサービス

http://www.horiba.com/jp/scientific/

Explore the future

HORIBA

HIRANUMA

光触媒酸化チタン酸化法が
TOC 測定を変える！

全有機炭素測定装置 TOC-2300

【新技術説明会】9/5(水)14:30~14:55
「必見！TOC測定の基礎
～光触媒式TOC計の魅力を添えて～」

販売先を、最前線へ。
株式会社日立ハイテクノロジーズ

【科学・医学システム事業統括本部】
〒105-8717 東京都港区西新橋1-24-14
TEL(03)3504-7211
http://www.hitachi-hitec.com/science/

平沼産業株式会社

【本社・工場】
〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1739
TEL(029)247-6411 FAX(029)247-6942
http://www.hiranuma.com

JASIS 2012

出展企業の製品・技術

オリオン機械

オリオン機械はこれまでの
同社機と比べ最大80%の省工
ネを実現できる高精度・省工
ネ精密空調機「PAPシリーズ」
の「01タイプ」を展示
し、実機運転を行う。この実
演は精密空調の再現と省工ネ
の高性能を体感できる。よう
提案するが狙い。
PAPシリーズは同社独自の
の「ヒートバランス制御」
で、分析や実験時に要求され
る高精度に制御された温湿度
環境と省工ネの両方に対応し

リガク

リガクは卓上X線折光(X
RD)／蛍光X線分析(XRF)
F)／熱分析(TA)・およ
び携帯型・その場分析の四つ
のゾーンを設け、卓上機・携
帯型機器を中心に新製品や分
析ソリューションを紹介す
る。
新製品の波長分散型小型X
RF装置「Supermini
i20」は、リチン分析が
より簡単に行える。らくらく
分析・モードや標準試料がな
くても正確な定量分析が行
える。「散乱線FP法」を備
え、簡単操作で高度な分析を
卓上機で実現
XRD装置は多様化する解
析ソールの連携を強化し、操
作性を大幅に向上させた統合
プラットフォーム「Smart
Studio」を展示。発生
ガス分析装置ではオートサン
プルチェンジャーを搭載し、
ハイセルフオート化を実現し
たスキマ型TGMMS
「Thermo Mas
s Photo」を展示

日本精線

日本精線はステンレス鋼
線と金属繊維のトップメ
カーである。同社は独自の
技術により高純度水素を精
製する水素分離膜モジュー
ルを開発した。このモジュー
ルは水素のみを透過させ
る性質を持つパラジウム合
金箔を使用し、9N(99.
9999999%)以上の
精製が可能である。用途分
野はラボ用超高純度水素、
半導体製造、発光ダイオー
ド(LED)製造、燃料電

オックスフォード・インスツルメンツ

オックスフォード・イン
スツルメンツは研究開発
・産業用のハイテクツール
およびシステムのリーデー
ングカンパニー。物質の原
子レベル・分子レベルでの
製造・分析・操作を強みに
している。
同社を代表する6事業部
は、被加熱物へのマイクロ
波直接照射によるエネルギー
効率の優れた加熱装置で
あり、省エネや処理時間の
短縮を可能としている。ま
た、長年好評を得ている
「12500 ボックス炉シ
リウス」に最大内容積を6
割以上もアップした大型機
種「KB768N1」を
ラインアップ。コストパフ
ォーマンスに優れた箱形電
気炉であり幅広い要求に対
応する。
「マイクロ波加熱装置」

光洋サーモシステム

光洋サーモシステムは研
究・実験室で手軽に利用で
きる小型実験炉から量産用
生産炉に至るまで幅広い熱
処理装置をラインアップ
し、太陽電池分野、磁性材
分野、二次電池分野、パ
ワデバイス分野など熱処
理装置総合メーカーとして
成長分野の研究開発・生産
を支援している。JASIS
2012では、2種類の
新製品を発表する。
「マイクロ波加熱装置」

堀場製作所

堀場製作所は昨年、水質
分析計の新ブランド「LA
QUA(ラクーア)」を発表
した。第一弾としてリリー
スした新製品水素イオン濃
(pH)電圧電導率・イオ
ンメーター「F70シリー
ズ」は多くのユーザーから
好評を得ている。今年はL
AQUAシリーズ第二弾と
してコンパクトタイプの水
質計10機種を発表する。
また、新型「顕微鏡レーザ
ラマン分光測定装置」や

Koyo

Value & Technology
技に夢を求めて 価値ある技術をあなただけへ

熱が伝える快適な未来！ 小型実験炉から生産設備まで お客様の幅広いニーズにお応えします

6KW出力のマイクロ波加熱装置を
新たにラインアップ

NEW

長年幅広くご愛用の1250℃
ボックス炉シリーズに大型
新機種をラインアップ

△マイクロ波加熱装置 △ボックス炉

JASIS 2012 に出展致します。
皆様のご来場をお待ちしております。
当社ブース 6A-506

ヒートテクノロジーの総合メーカー 光洋サーモシステム株式会社

本社・工場 〒632-0084 奈良県天理市嘉幡町229
TEL 0743-64-0981 FAX 0743-64-2873
URL: http://www.koyo-thermos.co.jp

JTEKT
Koyo TOYOTA

コフロック

コフロックは創業63年、
流体(気体・液体)の微少
流量域の計測・制御技術の
専門メーカー。展示会では
マスフローコントローラー
・メーターおよび周辺機器
のグレードアップモデルを
展示し、より顧客視点に立
った製品を紹介する。また
今年9月25日完成予定で本
社工場(京都府京田辺市)
隣接地に新工場を建設中
だ。経営の一体化と生産性
の向上・研究開発の充実を
目的とする。新工場は敷地
が3500平方メートル、2階建
で延べ床面積1980平方
メートル。新工場では、大手半導体
メーカー向けなどに需要の
多い液体流量計の増産体制
を整えるほか、精密計測・
制御パーツの生産に向けた
クリーンルームや最新設備
を増強。新製品の開発体制
を強化し、食品・環境・医療
などの分野へ参入を目指
す。

日立ハイテクノロジーズ

日立ハイテクノロジーズ
は「最先端を、最前線へ」
日立アナリティカルソリ
ューション 分析から評価
まで先端ソリューションは
日立から「を」テーマに形
態観察・分析・評価に適し
た多数の製品・アプリケーション
を展示する。「新型
小型分光光度計」や偏光セ
リマン原子吸光度計「Z
A3000シリーズ」、高速
液体クロマトグラフ「Ch
romaster」反応シ
ーションなども実施する。

オックスフォード・インスツルメンツ

渡る製品ラインアップを紹
介する。
特に同社の分析機器事業
部が8月に米国で発表した
X線分析ハードウェア新製
品には注目だ。その他に
も、蛍光X線分析装置や個
体発光分光装置などの測定
製品シリーズ、原子層堆積
(ALD)成膜装置、磁気
共鳴装置、低温・超電導マ
グネットシステムなど、幅
広い範囲で科学分野を支え
る技術を示す。

光洋サーモシステム

は、被加熱物へのマイクロ
波直接照射によるエネルギー
効率の優れた加熱装置で
あり、省エネや処理時間の
短縮を可能としている。ま
た、長年好評を得ている
「12500 ボックス炉シ
リウス」に最大内容積を6
割以上もアップした大型機
種「KB768N1」を
ラインアップ。コストパフ
ォーマンスに優れた箱形電
気炉であり幅広い要求に対
応する。
「マイクロ波加熱装置」

Nanotechnology Tools

ナノテクノロジーツール
(分析機器事業部)
ナノサイエンス
(超電導事業部)
プラズマテクノロジー
(半導体装置事業部)
オミクロン
ナノテクノロジー

工業用製品 Industrial Products

インダストリアル
アナリシス
磁気共鳴
(MR)

最先端のサイエンスビジネスを展開する
オックスフォード・インスツルメンツ社から
全事業体が出展し、数多くの実機展示を行います。

オックスフォード・インスツルメンツ株式会社
〒135-0047 東京都江東区富岡 2-11-6 長谷萬ビル
Tel: 03-5245-3591, Fax: 03-5245-4477 www.oijapan.com

JASIS 2012
JASIS 2012 (旧分析展/科学機器展)
幕張メッセ国際展示場
9月5日(水)～7日(金) 10:00～17:00
ブースNo. 4A-505 (4ホール)

主な出展製品

- ◆分析機器事業部
業界最大150mm2SDDを搭載した大口徑SDD検出器「X-MaN」
シリーズや、870ppsの解析速度を誇る「NordlysMax2」などの
新製品を発表します。
- ◆超電導事業部
超電導超電導マグネット装置「TeslatronPT」を実機展示いた
します。
- ◆半導体装置事業部
シリコンディープエッチング装置「PlasmaPro Estrelas100」、
原子層堆積装置「ALD」野2種類をメインに出展いたします。
- ◆インダストリアル・アナリシス事業部
豊富な蛍光X線「XRF」& 発光分光計「OES」など数台の分析装
置を実機展示いたします。
- ◆NMR(磁気共鳴)事業部
核磁気共鳴(NMR)によるペンチトップ・アナライザーなどを数
台の分析装置を実機展示します。

新技術説明会ご案内

会 場	アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張> 2階 A-7 9月5日(水) 13:20～14:10
内 容	ロングランを続けるAZtecシリーズに、 各種新製品が加わりました。

TOADKK

JP16(第十六改正日本薬局方) 製薬用水の電気伝導率測定を自動化

多検体電気伝導率測定システム

●25±1℃で最大36検体の自動測定を実現
●電気伝導率自動安定判断機能有効

ターナテーブル構成図

一定温度の恒温水を循環することで
測定温度を一定に管理

電気伝導率計
CM-30R

恒温水槽付き
ターナテーブル

新技術説明会で発表いたします。
9月5日(水) 11:10～11:35
テーマ: JP16製薬用水の多検体電気伝導率
測定システムによる省力化のご提案

東亜ディーケーケー小間
4ホール No.4A-206, 303でお待ちしております。

東亜ディーケーケー株式会社

ホームページ <http://www.toadkk.co.jp/>

本 社 / 〒169-8648 東京都新宿区高田馬場 1-29-10 TEL.03(3202)0218

●東京: 03(3202)0221 ●大阪: 06(6312)5100 ●札幌: 011(726)9859 ●仙台: 022(723)5734 ●筑波: 029(857)4091
●千葉: 0436(23)7531 ●神奈川: 045(222)1361 ●静岡: 054(236)0106 ●名古屋: 052(324)6335 ●岡山: 086(423)5181
●広島: 082(297)7370 ●徳山: 0834(27)2707 ●静岡: 087(831)3450 ●九州: 093(551)2727 ●長崎: 095(865)0921